

令和 4 年 8 月吉日

発行元 社会福祉法人博愛会 ルーエハイム

電話番号 372-3811 (代表)

猛暑が続いております。夜間就寝中の熱中症も見られます。エアコン等を上手に利用して体調管理しましょう。また、コロナウイルスの流行についても、第 7 波が席卷しており、まだまだ油断のならない状況が続いております。マスク着用、手洗い等感染防止に努めましょう。コロナウイルス同様、夏の暑い時期に特に気をつけたいのが**細菌性食中毒**。気温と湿度が上昇すると細菌の増殖が活発になる為、より注意が必要です。食中毒を起こす細菌にはそれぞれ特徴があって、大きく 3 つに分ける事が出来ます。



1. 感染型(細菌が体内で増えて食中毒を起こす)

サルモネラ、腸炎ビブリオ、カンピロバクターなど※ 加熱では死滅しない細菌もあるので、要注意!

2. 毒素型(細菌が食品中で増殖して、毒素が作られて、食中毒を起こす)

黄色ブドウ球菌、ボツリヌス菌 ※耐熱性の毒素は加熱殺菌した後も食中毒を引き起こす!

3. 生体内毒素型(細菌が体内で増えると毒素を作り、食中毒を起こす)

病原大腸菌、ウェルシュ菌など

※ 腸管出血性大腸菌 0157 は、酸性に強く、口から入った病原菌は胃の酸にも負けずに生き残ります。

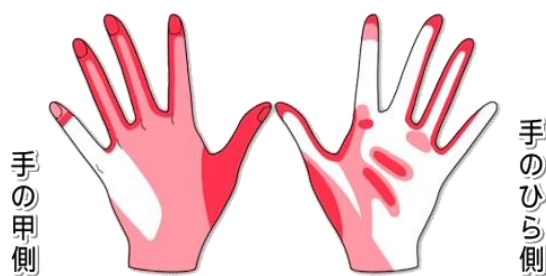
食中毒を防ぐには、調理や食事のときに食品を細菌の汚染から守る「**つけない**」、細菌に増殖する機会を与えない「**増やさない**」、食品中の細菌を加熱や消毒によって「**殺す**」の三原則が基本です。

コロナウイルスと同様、しっかりと手を洗って、食べ物に細菌を「**つけない**」ようにしましょう。

正しい手の洗い方 ※厚生労働省資料より



■ 洗い残しの多いところ  
■ やや洗い残しの多いところ



◎ 在宅介護支援センターでは、高齢者・在宅で介護の必要な方への相談援助を行っております。内容により、市役所・地域包括支援センターなど必要な各連携機関へのご紹介をさせて頂いたり、ご自宅へ訪問しご相談をうかがうこともできます。料金はかかりません。お困り事、相談事がありましたらお気軽にお電話ください。



在宅介護支援センター ルーエハイム

担 当 浅岡・林・田中

鈴鹿市長法寺町字権現763番地

電話番号 059-372-3811

来所・訪問相談 平日8:45~17:30

電話相談 24時間受け付けております